

新人総合体育大会（南部男子）

リーグ戦

	浜 岡	大 浜	大須賀	菊川西	順位
浜 岡		2 - 0	2 - 0	2 - 0	1
大 浜	0 - 2		2 - 0	2 - 0	2
大須賀	0 - 2	0 - 2		2 - 1	3
菊川西	0 - 2	0 - 2	0 - 2		4

大会結果 優 勝 浜 岡 準優勝 大 浜 3 位 大須賀

大会寸評

掛川市立大須賀中学校 神谷 昭吾

南部では、浜岡中学校が優勝を果たした。浜岡中は、夏の総体県大会に出場した2年生を主体としたチームであり、新チームでも高い攻撃力と安定したレシーブ技術で他を圧倒した。特に、エースの大越と岡村のスパイクが随所に決まった。準優勝に輝いた大浜中学校は、高い身体能力を随所に生かし、エース高橋と二村を中心に攻撃を組み立てた。4校とも勝利をつかむために精一杯戦った。今後は、パスやレシーブなどの基礎技術を底上げし、バレーボールのレベルを上げることが、今後の小笠男子バレー界の課題である。各チームが互いを磨き合う場を設け、更なる努力を続けていく必要があると感じられた。

優勝作文

御前崎市立浜岡中学校 赤堀 歩

僕たち浜岡中男子バレーボール部は、夏に3年生が引退してから、新チームとして活動してきました。チームとして「東海大会出場」という大きな目標を掲げ、日々の練習に取り組んできました。しかし、3年生の抜けた穴はとて大きく、なかなか上手にまとまることができずに苦しい時間が続きました。そこで、基礎基本から見直すことを徹底し、体力作りやパスをはじめとする基礎トレーニングをこつこつと積み重ねてきました。結果よりも試合の中身にこだわり今回の新人戦にのぞみました。チームで声をかけ合い、自分たちの雰囲気を作ることで試合をリードしていくことを常に意識していました。大会ではその成果を発揮し、見事に優勝することができました。これからもチーム目標に向けて日々の努力を積み重ねていきたいです。